

2024年満劇ディープ大阪公演

新世界より(笑)

作・演出：満員劇場御礼座

【おまじない】

本日は、満員劇場御礼座の公演にようこそようこそお越しく下さいました。じつは、この当日パンフレットのご挨拶、近年は劇団員が持ち回りで書いているのですが、今年ついに淀川フーヨーハイ氏から「ご挨拶、書いてな〜」と言われて「ひえ〜」とお返事しましてから、はや一週間が過ぎました。どうしよう緊張するわ〜、いや〜んほんま緊張するわ〜と、稽古も上の空。何も書き始められない日々を過ごしております。

だってです。お忙しいなか寒いなか、足をお運びくださったお客さまにちゃんと感謝の気持ちをお伝えしなければなりません。私たちの親愛なるお客さまに満劇らしくちゃんとご挨拶を。新しい劇場で皆さまにお会いできる喜びもちゃんと。いえいえ、いくら、ちゃんとはいつても、あんまりちゃんとはばかりしては退屈ですから、たとえば座長の生簀やら昨今の物価高やら、あるいは昨日みた夢に دونالد・トランプが出てきたことやらウチの可愛い黒猫ちゃんがちよつとハゲたことやら何やらかやらの話をちゃんと絡めたりしながら何かちゃんとすてきに気が利いたことをちゃんと入れなければ、ちゃんとちゃんと、ああ、ちゃんとお化けが〜。どうしましょう〜。

それにしても「ちゃんと」の「ちゃん」って何ですか？
無性に気になってきてググってみました。

「ちゃんと」の語源は「丁度」と同じものようで、さらにその原型は「丁と」なんだそうです。「丁と」には、「物が激しくぶつかり合う音を表す語」の意味があつて、えー、つまり、ガチャン！と音を立ててぶつかり合う音のことですか。「ちゃんと」の「ちゃん」は、「ガチャン！」の「ちゃん」?? 全然予想外でした。ちゃんちゃん。

何の話だか分からなくなってきた失礼をどうかお許しください。

そろそろ、舞台裏では、一同、気持ちを引き締めて緊張している頃かと思われまます。

全然、ちゃんとなんか、してないと思いますが、せいっぱい心をこめてお届けいたします。世界も平和でありますように。

令和六年十二月吉日

満員劇場御礼座 緑ファンタ

 第1話「ありがたいお話」 舞台は名門私立中学。 学校の存立を揺るがす事実が明らかになり…	作・演出：にこたま BBQ 出 演：緑ファンタ・淀川フーヨーハイ・楠葉プリン 高槻アジ郎・天王寺春雨・朝潮でんぷん
 第2話「市民農園」 地面の上にあるのは、野菜だけではない。	作・演出：堂島サバ吉 出 演：にこたま BBQ・舞子わかめ・ライス大
 第3話「義父とおなら」 同じ屋根の下に取り残された男たち。 義父には今夜伝えたい話があった。	作・演出：あべの金欠 出 演：朝潮でんぷん・中ノ島スパイス
 第4話「危険な二人」 その二人の女には共通点があった。 難儀なことに。	作 演：緑ファンタ・心齋橋ラムネ 出 演：心齋橋ラムネ 出 演：緑ファンタ・心齋橋ラムネ
 第5話「催眠術の午後」 「ちょっとやってみてええかな？」 夫のふとした好奇心が、ややこしい事態をまねく。	作・演出：淀川フーヨーハイ 出 演：高瀬和彦 (ババロワーズ)・池下敦子 舞子わかめ・にこたま BBQ
 第6話「年忘れの肯定ペンギン」 「肯定ペンギン」シリーズの第6作。 あのペンペンが遂に新世界に！	作・演出：あべの金欠 出 演：淀川フーヨーハイ・心齋橋ラムネ 高槻アジ郎

入場有料・喫煙可



www.mangeki.com 満員劇場御礼座

【協力】
シバリエンジン

